



市制施行40周年



美濃山小学校・有都小学校合同サツマイモ掘り(美濃山細谷、11月20日)

31日	30土	29金	28木	27水	26火	25月	24日	23土	22金	21木	20水	19火	18月	17日	16土	15金	14木	13水	12火	11月	10日	9土	8金	7木	6水	5火	4月	3日	2土	1金	
		女性専門相談（予約制） 〈八幡人権・交流センター〉 13時30分～16時30分		司法書士相談（予約は21日） 〈生活情報センター〉 13時30分～16時		人権相談〈八幡人権・交流センター〉 13時～16時		天皇誕生日	年金相談（予約制） 〈文化センター3階第1講習室〉 10時～16時	オレンジカフェ 〈文化センター喫茶室〉 14時～15時30分	個別就職相談会 〈市役所1階相談室（北玄関西側）〉 10時～14時	人権相談〈生涯学習センター〉 13時～16時 弁護士相談（予約は12日） 〈生活情報センター〉 13時15分～16時	こどもすくすくひろばパート27 〈文化センター3階第6・7講習室〉 10時30分～11時30分		普通救命講習Ⅲ 〈消防庁舎4階コミュニティ消防・防災センター〉 9時～12時	行政相談〈文化センター2階第1会議室〉 13時30分～16時 オレンジカフェ〈地域包括ケア複合施設YMBT〉 14時～15時30分	女性専門相談（予約制） 〈八幡人権・交流センター〉 13時30分～16時30分		弁護士相談（予約は5日） 〈文化センター2階第1会議室〉 13時15分～16時	人権相談〈八幡人権・交流センター〉 13時～16時 弁護士相談（予約は5日） 〈文化センター2階第1会議室〉 13時15分～16時				弁護士相談（予約は11月28日） 〈文化センター2階第1会議室〉 13時15分～16時		障がい者（児）相談（聴覚・肢体）〈橋本公民館〉 13時～15時 ふれあい福祉相談（出張相談・毎週火・水） 〈八寿園〉 13時30分～15時30分	弁護士相談（予約は11月28日） 〈文化センター2階第1会議室〉 13時15分～16時		障害者週間（9日） 八幡市民マラソン大会〈市民スポーツ公園集合〉 9時～12時 人権相談〈八幡人権・交流センター〉 13時～16時	農産物販売会〈JA京都やましろ八幡市支店〉 10時～ 〈昭乗広場〉 8時30分～10時30分	松花堂ふれあい市（9・16・23・30日） 八幡市ウォーキングの日 〈JA京都やましろ八幡市支店〉 13時30分～



今月の主な内容

特集(市制施行40周年記念式典)
地域福祉推進計画素案に市民の意見募集、表彰
年末年始の業務案内・交通規制、消防団の年末特別警戒
国民健康保険の高額療養費制度、お茶で一服
償却資産の申告、個人住民税の特別徴収
市職員の給与等の状況
人権特集(同和問題の解決と地域の課題、人権擁護委員に相談を)

2面
3面
4面
5面
6面
7面
8面

子育てすくすく、こどもすくすくひろばパート27 9面
情報ひろば(市政・イベント・募集)、あなたも一言 10・11面
年金、相談、短信、生活、図書館 12・13面
保健医療(健康診査・相談、予防接種ほか)、健幸掲示板 14・15面
まちの話題(二宮忠八物語～世界に誇るやわたの偉人～、愛の貯金箱、消防団市長査閲、「安全・安心のまちづくり」パレード) 16面

市と市議会では、年賀状などを自粛しています。ご理解をお願いします。

市制施行40周年記念式典

八幡市市制施行40周年記念式典



「八幡市市制施行40周年記念式典」で式辞を述べる堀口市長

11月1日に文化センター大ホールで市制施行40周年記念式典を開催し、市民の皆さんをはじめ、友好都市であるマイラン村のエジソン生家博物館代表で、発明王エジソンのひ孫にあたるロバート・ウィラーさん等約650人とともに祝いました。

また、式典に先立って、10月31日には、エジソンの偉大な功績を語り継ぎ、交流を深めていくために、エジソン生家博物館と「連携に関する宣言書」を締結しました。



和太鼓演奏で盛大にオープニング

先人の方々に敬意と感謝

多くの人がいつまでも輝き
「住みたい、暮らし続けたい」
魅力あるまちづくりを

エジソン生家博物館(米国指定史跡：マイラン村)と「連携に関する宣言書」を締結！



市制施行40周年を迎え、また、市とマイラン村が友好都市協定を締結してから30年が経過したこと、両まちが交流を行うきっかけとなったエジソンの功績を後世に語り継ぐとともに今後さらなる交流を深めていくことを目的として、森川信隆市議会議員長の立会いのもと、宣言書を締結しました。

記念式典で、堀口文昭市長は、式辞として「石清水八幡宮本社10棟が国宝に指定されたことをはじめ、子ども・子育て支援センター『すくすくの杜』や淀川三川合流域地域間交流拠点施設『さくらであい館』の開設、新名神高速道路(城陽・八幡京田辺間)の部分開通など、新しい八幡市が着

実にその姿を現しつつある」と、国や京都府をはじめ、市民の皆さんの理解と協力によって発展を遂げてきた本市の近年の状況を振り返りました。

さらに、「自然災害の脅威に備えた安心・安全のまちづくりの対策、人口減少・少子高齢化に向けた対策、八幡市の発信、財政の問題など新たな課題もありますが、『市民と協働したまちづくり』をより一層推進し、多くの人がいつまでも輝き『住みたい、暮らし続けたい』と思える魅力あるまちづくりを進めたい」と、あいさつしました。

続いて、森川信隆市議会議員長からの謝辞の後、市政に貢献いただいた皆さんの表彰式を行いました。



表彰を受ける有功者

八幡市市勢要覧(平成29年)を発行

平成29年11月1日で市制施行40周年を迎え、この節目の年を記念し、市勢要覧を発行しました。

本冊子は、市内外の皆さんからいただいた市の魅力的な写真や市民の声、市の歴史・文化、市の取組やさまざまなデータなどをわかりやすく紹介しています。市ホームページ(<http://www.city.yawata.kyoto.jp/0000004465.html>)に掲載していますので、ぜひご覧ください。



◆問い合わせ 秘書広報課



式典後に堀口市長、森川市議会議員長と記念写真に納まる受賞者ら(文化センター大ホール)

市政への功績をたたえ表彰

市制施行40周年記念式典で、市政の発展等に功績のあった人や団体を表彰し、賞状と記念のガラスプレートや銀杯を贈りました。(有功者2人、自治功労者46人、篤志者5人と1団体)

表彰を受けたのは次の皆さんです。(敬称略)

有功者

松井三郎(男山泉)、(故)南宏一(八幡園内)

自治功労者

森下由美(橋本栗ヶ谷)、松島規久男(八幡北浦)、赤川行男(橋本尻江)、(故)上谷耕造(男山松里)、細見勲(男山石城)、田邊勇気(橋

篤志者

徳永三郎(男山竹園)、(故)徳永ゆき子(大阪市城東区中央)、田中良造(岩田竹綱)、山下末俊(美濃山幸水)、北村治千代(内里別所)、榎吉秀トラフィック(下奈良新下)

地域福祉推進計画素案にパブリックコメント(市民の意見)募集

市では、社会福祉協議会と協働し、平成25年3月に策定した「八幡市地域福祉推進計画」の改定を進めています。誰もが住みながら地域で安心して生活できるよう、お互いに助け合い、支え合う地域を創っていくため、平成30年度から平成34年度までを計画期間とする「第2次八幡市地域福祉推進計画」の素案をまとめました。

この素案について、市民の皆さんの意見を募集します。

募集期限 12月20日(水)
平成30年1月10日(水)
募集対象 市内在住、在勤、在学の人・市内に事業所(事務所)を有する人
提出先 福祉総務課または社会福祉協議会
提出方法 様式に定めはありません。あなたの意見(住所(所在地)、氏名(法人名等)、電話番号を記入し、次の①④のいずれかの方法でご提出ください。

①郵送 〒614-8550 1(住所記載不要) 福祉総務課または、〒614-8022(八幡東浦5) 社会福祉協議会
②FAX 983・1371(福祉総務課)または983・5798(社会福祉協議会)
③市または社会福祉協議会のホームページ
④メール送信
⑤福祉総務課(市役所第2分庁舎2階)または社会福祉協議会へ持参
⑥計画素案の閲覧場所
計画素案の具体的な内容につきましては、市役所2階の閲覧コーナーおよび福祉総務課と社会福祉協議会窓口、各ホームページでご覧いただけます。

◆お問い合わせ 福祉総務課 または社会福祉協議会



車いす体験をする市民の皆さん

●民生委員制度創設100周年記念
八幡市民生児童委員大会
コンサート&トーク「支え合い 輝くいのち」
民生委員制度が創設100周年を迎えるにあたり、民生児童委員が関わるさまざまな活動を紹介します。また、「歌う尼さん」として全国で活躍されている、やなせななさん＝写真＝によるコンサート&トークも行います。※オープニングでは民生児童委員によるコーラス有。

日時 平成30年1月27日(土)
午後1時～4時
場所 文化センター小ホール
定員 400人
申し込み 12月15日(金)から福祉総務課、文化センター、生涯学習センター、松花堂庭園・美術館、各公民館・コミュニティセンター、八幡人権・交流センターで整理券を配布。

◆問い合わせ 福祉総務課



どーも 市長の堀口です

温故知新
本年は市制40周年ですが、日本国憲法施行70周年、さらには地方自治法施行70周年にあたります。とりわけ地方自治法は、市町村にとっての基本法と言えます。先日、地方自治法施行70周年を記念するシンポジウムに出席しました。

この20年間、分権改革がなされてきたが、改革の実をあげるには、行政の質を上げること、地域資源を活かしたまちづくりと市民の皆様の主体的な参加が必要であること、そして何よりまちづくりは楽しいと実感してもらうことが大切である旨、語られていました。

私はパネリストのお話を聞いて、ふと思ったのは、「江戸時代に学べ」ということです。工業化によって解体された地域共同体としてのつながりを江戸時代の先人の営みにも学びつつ、市民の皆様と明日のやわたとのつながりを創るべく頑張っていきたいと思います。

●八幡市市制施行40周年記念事業

宝くじまちの音楽会 南こうせつ with ウー・ファン 心のうたコンサート

日時 平成30年1月20日(土)
午後5時30分～
場所 文化センター大ホール
内容 【前半】南こうせつの代表曲を中心に、中国古箏奏者の第一人者ウー・ファンのソロ曲、二人の共演コーナー
【後半】地元コーラス団体有志で組織した「宝くじまちの音楽会八幡市民合唱団」と南こうせつ、ウー・ファンの共演。

定員 1193人
参加費 前売2000円、当日2500円(宝くじ助成による特別料金)※前売券完売の場合は当日券はありません。

申し込み 文化センター、生涯学習センター、カフェ・キャンドル、ローソンチケット、セブンチケットでチケット販売中。

◆問い合わせ 文化センター(☎971-2111)



* 成人式 *

日時 平成30年1月8日(月・祝)
午前10時30分
場所 文化センター
対象 平成9年4月2日、平成10年4月1日生まれの人
※市外へ転出した人も参加できます。該当者(11月1日現在、本市に住民登録のある人)には12月中旬に案内状を送付します。

◆問い合わせ 社会教育課



文化賞 スポーツ賞

市は11月3日(金・祝)、文化やスポーツの各分野で活躍された人や団体を表彰しました。

表彰式は、文化センターで開催。長年にわたり文化やスポーツの振興・発展に貢献された1人と2団体が功労賞を受賞されました。また、昨年の9月から今年の8月末までの1年間、文化やスポーツの大会等で優秀な成績を収めた30人と3団体が、各賞を次のとおり受賞されました。

受賞者は次のとおりです。(敬称略)

【文化賞】
▽功労賞Ⅱ八幡市文化協会和太鼓部会、八幡市文化協会茶道部会
▽優秀賞Ⅱ森脇麻惟(英語スピーチ)
▽ジュニア賞Ⅱ大森七々葉(書道)、長屋葵衣(同)、日野匠馬(標語)、男山第二中学校吹奏楽部
【スポーツ賞】
▽功労賞Ⅱ日垣勉(八幡市グランドゴルフ連盟)
▽優秀選手賞Ⅱ田中亜里沙(レスリング)、横山晴樹(同)、脇田泰之(同)、早山光(同)、武元良樹(同)、大野晃生(柔道)、梅景唯(空手)、右近

貴志(テニス)、笠松哲也(ドッジボール)
▽ジュニア賞Ⅱ由井詠葉(レスリング)、井上舞(柔道)、山西涼香(同)、藤村瑠華(同)、福田銀次(同)、才田恵梨香(同)、野村怜菜(空手)、澤木月穂(同)、岩井千波(陸上)、武久由佳(同)、瀧野未来(同)、萩原涼介(水泳)、西川伶朗(ミニバスケット)、中西莉央(テニス)、中西夢乃(同)、濱本莉輝(ソフトテニス)、中尾侑真(同)、八幡柔道クラブ、男山第二中学校男子卓球部

叙勲

国や公共に対し功労のあった人を対象とする秋の叙勲で、次の2人に各章が贈られました(敬称略)。

▽瑞宝小綬章Ⅱ谷本舜(男山香呂)Ⅱ元大阪国際郵便局長
▽瑞宝単光章Ⅱ関原康治(八幡森)Ⅱ元京阪電気鉄道事業部運行計画課長補佐兼運転指令長

厚生労働大臣表彰

社会福祉事業の各分野において、永年活動し、その功績が特に顕著であると認めら



感謝状を授与された(右から)東山利子さん、江守正一さん、巽安彦さん

消防活動協力者表彰

消防本部は11月13日(月)、岩田地区であった建物火災に迅速に対応した地域住民3人(江守正一さん、東山利子さん、巽安彦さん)に感謝状を贈りました。

3人は、10月10日(火)に、石田神社敷地内で発生した火災をいち早く発見し、消防署へ通報。消防車が到着するまでの間、消火用水等がない場所にもかかわらず、田んぼのため池の水および竹ぼうき等で初期消火を実施。この功績は火勢の抑制に甚大な効果があり、鎮火に至るとともに延焼拡大防止につながりました。

保険料の納付、お忘れなく！

皆さんに納付していただいていた保険料で、各保険制度は成り立っています。保険料は、皆さんが病気やケガをしたとき、また介護が必要になったときに安心して治療や介護が受けられる大切な財源です。

皆さんが受けられる大切な財源です。国民健康保険料・後期高齢者医療保険料・介護保険料は納期内に、忘れず納付してください。

納期を過ぎると督促状が送付され、督促手数料や延滞金が加算されます。保険料を納付するのには、困難な事情がある場合は、そのまま放置せず早めに相談ください。

また、相談なく滞納すると法令に基づき、滞納処分の対象となりますのでご注意ください。

◆問い合わせ 保険料収納課

自己負担限度額

1 70歳未満の人

区分		3回目まで	4回目以降(※3)
住民税課税世帯	上位所得者(※1)	基礎控除後の総所得(※2) 901万円超 $(252,600円 + (総医療費 - 842,000円) \times 1\%)$	140,100円
	基礎控除後の総所得 600万円超～901万円以下 $(167,400円 + (総医療費 - 558,000円) \times 1\%)$		93,000円
一般	基礎控除後の総所得 210万円超～600万円以下 $(80,100円 + (総医療費 - 267,000円) \times 1\%)$		44,400円
	基礎控除後の総所得 210万円以下	57,600円	44,400円
住民税非課税世帯(※4)		35,400円	24,600円

- ※1 所得の申告をしていない人も、上位所得者とみなされますので、必ず申告してください。
※2 基礎控除後の総所得とは、国保被保険者それぞれの前年の所得から33万円(基礎控除)を引いた額を全て合算した額。
※3 過去12カ月間に1世帯で高額療養費の支給が4回以上あった場合。
※4 同一世帯の世帯主とすべての国保被保険者が住民税非課税の世帯に属する人。

2 70歳以上75歳未満の人

区分		外 来 (個人単位)	外来+入院 (世帯単位)
住民税課税世帯	現役並み所得者(※1)	57,600円	$80,100円 + (総医療費 - 267,000円) \times 1\%$ (※6)
	一般(※2)	$14,000円$ (年間上限) $144,000円$ (※5)	57,600円
住民税非課税世帯	低所得者Ⅱ(※3)		24,600円
	低所得者Ⅰ(※4)	8,000円	15,000円

- ※1 同一世帯に住民税課税所得が145万円以上の70歳以上75歳未満の国保被保険者がいる人。ただし、70歳以上75歳未満の国保被保険者の収入の合計が、複数で520万円未満、単身で383万円未満の場合は申請により「一般」となります。なお、平成27年1月以降、新たに70歳になる国保被保険者のいる世帯のうち、同一世帯の70歳以上75歳未満の国保被保険者の基礎控除後の所得の合計額が210万円以下の場合は「一般」となります。
※2 現役並み所得者、低所得者Ⅱ・Ⅰ以外の人。
※3 同一世帯の世帯主とすべての国保被保険者が住民税非課税である世帯に属する人(低所得者Ⅰ以外の人)。
※4 同一世帯の世帯主とすべての国保被保険者が住民税非課税で、その世帯の各所得が必要経費・控除(年金の所得は控除額を80万円として計算)を差し引いたときに0円となる人。
※5 平成29年8月から平成30年7月までの1年間に、外来分の医療費総額が144,000円を超えた額について払い戻すことができます。
※6 過去12カ月間に高額療養費の支給が4回以上あった場合、4回目以降の自己負担限度額は44,400円。

国民健康保険の高額療養費制度

ひと月の医療費(※1)の自己負担額が高額になったとき、基準にあてはまる

場合は、限度額を超えた分の自己負担額が異なり、高額療養費として支給されます。

70歳未満と70歳以上の人では、限度額が異なります。申請には、保険証、領収書、印かん、口座番号、個人番号(マイナンバー)が必要です。

70歳未満の人の場合、同じ医療機関で支払った医療費が対象です。異なる医療機関の分は、それぞれ

75歳未満の人の場合、病院・診療所、歯科の区別なく合算できます。

◆問い合わせ 国保医療課

※1ひと月の医療費 月の1日から月末までの月単位で、保険適用になった自己負担額
※2個人番号がわかるもの 個人番号カード、または個人番号通知カードと本人確認書類(運転免許証等)を提示してください。代理人は、委任状と本人確認の

除用は領収書を提出される前に、高額療養費に該当し

医療費が対象です。異なる医療機関の分は、それぞれ

75歳未満の人の場合、病院・診療所、歯科の区別なく合算できます。

75歳未満の人の場合、病院・診療所、歯科の区別なく合算できます。

◆問い合わせ 国保医療課

お茶で一服 回 お茶の京都 in 八幡

「お茶の京都博」の開催にあわせ、お茶に関連した話題を平成30年2月号まで連載します。第9回は、「お茶の京都 in 八幡」についてです。



11月26日(日)、市のお茶の戦略的交流拠点に位置付けられている「松花堂庭園・美術館」に、「やわた流れ橋交流プラザ」「四季彩館」で「お茶の京都博」のイベントが開催されました。

特産碾茶で地域交流



お茶を飲み比べる参加者たち お茶席を楽しむ参加者たち

煎茶席では、男山第二中学校の生徒12人がお点前、お運び等4種類の役割に分かれ、練習の成果を披露しながら、心をこめておもてなしました。

お茶の京都 in 四季彩館 八幡産の碾茶など5種類

来月21日「空中茶室」シンポジウム(仮称)

江戸時代に男山にあった空中茶室「閑雲軒」。その歴史的意義を現代にどう生かすかを考えるシンポジウムを開催します。
日時 平成30年1月21日(日)午後1時30分～3時45分
場所 文化センター小ホール
※詳しくは広報やわた1月号でお知らせします。シンポジウムの問い合わせは商工観光課へ。

◆問い合わせ 秘書広報課

お茶の京都博

- 茶畑ビューイング2017
2017年10月21日(土)～12月3日(日)
宇治茶の最大の生産地である和束町をめぐります。茶畑アート、茶畑ハウス、スタンプラリーなどを開催!
【場所】和束町石寺、白樺 電話 0774-78-3002(和束町地域推進課)
- お茶の京都記念・マチナカ鍋フェスタ
2017年12月3日(日) 第8回全国ご当地鍋フェスタ「鍋-1 グランプリ」を開催。
ボルダリング体験、ココロオークションも登場!
【場所】笠置町内(天然わかさぎ温泉並道いづの館ほか) 電話 0743-95-2301(笠置町企画観光課)
- 全国玉露のうまい淹れ方コンテスト大会(予選、本選)
【予選】2018年1月13日(土) 日本茶の最高峰「玉露」の美味しい淹れ方の日本一を決定します。誰でも参加可能!
※予選会では、本選のシード権を決定します。 電話 0774-64-1362(京田辺市農政課)
【本選】2018年2月12日(月・祝) ※事前申込が必要です。
【場所】京田辺市立社会福祉センター【本選】メルパルク京都
- 全国茶香服大会
2018年2月25日(日) 「日本緑茶発祥の地」宇治田原町で全国の茶どころを交えての茶香服大会を初開催。町内を巡りお茶の飲み比べなど楽しい催しも!
【場所】宇治田原町住民体育館ほか町内各所 電話 0774-88-6638(宇治田原町産業観光課)
- お茶の京都博実行委員会事務局(京都府企画理事付) 075-414-4529
お問合せ 詳細は「お茶の京都博」HPへ! (ochahaku.kyoto)

市職員の給与等の状況をお知らせします

市の職員数や給与、特別職の報酬等の概要をお知らせします。
市職員に支給される給与は、地方公務員法第24条の規定により、
国および他の地方公共団体の給与等を考慮して市条例で定めてい

ます。なお、ここでお知らせする給与等は、税金や各種保険料な
どを差し引く前の額で、いわゆる『手取り額』ではありません。

◆問い合わせ 人事課

職員の任免および職員数

◆職員の採用および退職の状況

採用者数		(平成28年度) 退職者数	
職 種	採用者数	退職事由	退職者数
事務職	21人	定年退職	25人
技術職	2人	勧奨退職	4人
保健師	4人	普通退職	12人
保育士	4人	その他	0人
保育教諭	1人	計	41人
幼稚園教諭	2人		
消防職	2人		
調理員	2人		
技術員	1人		
計	39人		

◆部門別職員数(各年4月1日現在)

部 門	区 分	職員数		対前年 増減数
		平成28年	平成29年	
一般行政部門	議 会	6人	6人	0人
	総 務	85人	86人	1人
	税 務	29人	28人	△1人
	労 働	1人	1人	0人
	農林水産	6人	8人	2人
	商 工	6人	7人	1人
	土 木	34人	34人	0人
	民 生	148人	151人	3人
	衛 生	67人	67人	0人
	小 計	382人	388人	6人
特別行政部門	教 育	85人	79人	△6人
	消 防	69人	68人	△1人
	小 計	154人	147人	△7人
公営企業 等会計部 門	水 道	19人	17人	△2人
	下 水 道	7人	9人	2人
	そ の 他	33人	34人	1人
	小 計	59人	60人	1人
合 計		595人	595人	0人

(注)職員数は一般職に属する職員数です。

職員の給与

◆人件費の状況(平成28年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 (29年3月31日現在)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 27年度の人件費率
71,958人	27,370,570千円	563,333千円	5,460,609千円	19.9%	20.8%

(注)人件費は、職員に支払う給与のほか、市議会議員、各種委員に支払う報酬等も含みます。

◆職員給与費(平成29年度普通会計当初予算)

職員数 C	給 与 費				1人当たり給与費 D/C
	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計D	
574人	2,032,283千円	568,554千円	828,328千円	3,429,165千円	5,974千円

(注)職員手当には扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当、管理職手当等があり、退職手当は含みません。

◆職員の年齢、給料月額および給与月額

(平成29年4月1日現在)

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	38.2歳	284,500円	371,004円
技能労務職	48.1歳	317,800円	368,670円

(注)①「一般行政職」とは、事務など職員構成比が一番高い職種(税務、水道、消防、保育園、幼稚園等を除く)で、「技能労務職」とは、調理、庁務、清掃等の職種です。
②「平均給料月額」は、各職種ごとの職員の基本給の平均額です。
③「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものです。

◆職員の初任給(平成29年4月1日現在)

区 分	初任給	2年後の給料
大 学 卒	178,200円	191,700円
高 校 卒	150,500円	161,700円

(注)初任給は、高校や大学を卒業してすぐに職員になった場合の給料の額です。

◆職員の在職年数別・学歴別給料月額

(平成29年4月1日現在)

区 分	在職年数10年	在職年数20年	在職年数30年
大学卒	252,000円	319,700円	342,800円
高校卒	219,600円	294,600円	336,500円

(注)「在職年数」とは、高校や大学を卒業してすぐに職員になった場合の在職期間です。

◆一般行政職の級別職員数(平成29年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1年前構成比	5年前構成比
1級	主事・技師の職務	61人	19.7%	20.0%	19.4%
2級		84人	27.1%	24.6%	12.0%
3級	主任の職務	34人	11.0%	9.4%	12.0%
4級	係長、主査の職務またはこれに相当する職務	45人	14.5%	14.6%	21.4%
5級	課長補佐の職務またはこれに相当する職務	24人	7.7%	8.4%	8.7%
6級	困難な業務を行う課長補佐の職務	0人	—	—	—
7級	課長の職務またはこれに相当する職務	36人	11.6%	12.0%	18.1%
8級	部長の職務またはこれに相当する職務	26人	8.4%	11.0%	8.4%

(注)八幡市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。

職員の手当の状況

◆期末手当・勤勉手当(平成29年4月1日現在)

八幡市		国	
1人当たり平均支給額(28年度) 1,460千円		—	
(28年度支給割合) 期末手当 2.6月分 勤勉手当 1.7月分		(28年度支給割合) 期末手当 2.6月分 勤勉手当 1.7月分	
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5%~15% 管理職手当の月額を加算		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5%~20% 管理職加算 10%~25%	

◆地域手当(平成29年4月1日現在)

支給実績（28年度決算）			121,664千円
支給職員 1 人当たり平均支給年額 （28年度決算）			215,334円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
八幡市	6%	562人	6%
宇治市	6%	4人	6%
京都市	10%	3人	10%

(注)人事交流、派遣等により八幡市以外の地域で勤務を命じられた職員の地域手当については、当該職員の勤務地が所在する市町村の支給率で支給しています。

◆特別職の報酬等(平成29年4月1日現在)

区 分	給料月額等
給 料	市長 848.7千円 副市長 721.3千円
報 酬	議長 550千円 副議長 500千円 議員 470千円
期 末 手 当	市長 副市長 (28年度支給割合) 3.25月分
退 職 手 当	(算定方式) 市長 848.7千円×在職年数×550/100 副市長 721.3千円×在職年数×325/100

◆退職手当(平成29年4月1日現在)

八幡市			国		
(支給率)	自己都合	勧奨・定年	(支給率)	自己都合	勧奨・定年
勤続20年	20.445月分	25.55625月分	勤続20年	20.445月分	25.55625月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分	勤続25年	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分	勤続35年	41.325月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分	最高限度額	49.59月分	49.59月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(2%~20%加算)			その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(2%~45%加算)		
1人当たり平均支給額 18,216千円					

(注)退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

◆その他の手当(平成29年4月1日現在)

手当名	内容および支給単価	支給実績 (28年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (28年度決算)	国の制度
扶養手当	○配偶者 10,000円 ○子 8,000円 ○父母等 6,500円 ○特定期間の子に係る加算 5,000円	54,008千円	214,316円	同じ
住居手当	○借家等 家賃月額12,000円超対象 支給限度額27,000円	36,533千円	264,734円	同じ
通勤手当	○交通機関利用者 通勤に要する運賃の6月定期相当額を一括支給 1月当たり55,000円が限度 ○交通用具使用者 自動車等を使用し、通勤距離が片道2km以上の場合に距離に応じて月額3,000円から30,500円を支給	47,725千円	111,247円	交通用具使用者 自動車等を使用し、通勤距離が片道2km以上の場合に距離に応じて月額2,000円から31,600円を支給
管理職手当	管理または監督の地位にある職員に対し、職責に応じて支給 理事 82,000円 部長職 63,000円 部次長・参事 59,000円 課長職 44,500円 主幹 42,500円	63,246千円	596,660円	管理・監督の地位にある職員に対し、職責に応じて俸給の特別調整額として、46,300円から139,300円を支給

みんなで築こう人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心～

12月4日～10日は

人権週間

12月10日(日)は「世界人権デー」、4日(月)から10日(日)までが人権週間です。この機会に改めて人権問題について考えてみましょう。

今回は、世界人権問題研究センター嘱託研究員の井岡康時さんから、同和問題について寄稿していただきました。



井岡 康時さん寄稿

同和問題の解決と地域の課題

―部落差別解消推進法の公布を受けて―

「何となく嫌い」解消を

では、このように比較的安定した生活を営んでいたAやBの集落に暮らす人びとは差別を受けることはなかったのでしょうか。いえ、やはり地域の人の心には厳しい差別の目を向けられていました。前述の調査は、周辺の村々の差別意識についても調べていますが、たとえば、Aに対しては、今でも交際を避けている様子があり、それは習慣上何かなしに嫌っているのだと記されています。また、Bに関しては、周辺の人の心には何となく異なる感じが感ずられていると述べられています。県の指示によって調査を担当したのは地元の小学校の先生たちでしたが、部落差別の意識については、その原因について明快に説明することは難しく、「何かなしに」「何となく」というあいまいな言葉を用いて表現するしかなかったようです。

教育や啓発 継続必要

2016(平成28)年12月に「部落差別の解消の推進に関する法律」(部落差別解消推進法)が公布・施行されました。その第1条には、「現在もなお部落差別が存在すること」が明記されています。「国権の最高機関」である国会において、部落差別が今なお解消せずに存在することが確認されたのです。さらに、第3条から第5条には、国や地方自治体には、部落差別の解消に向けて相談体制を充実させ、教育や啓発を進める責務があることなどが記されています。この法律が示すように、部落差別をなくすためには、実態を改めて、相談業務や教育・啓発など、人びとの社会関係を改善し、人権を大切にしようとする文化を生み出し根付かせていくような息の長い取り組みを地域で続ける必要があります。

2017(平成29)年3月策定の「第2次八幡市人権のまちづくり推進計画」をみると、「人権を大切に、互いに支えあい共生できるまちづくり」の実現をめざして、市民一人ひとりが、互いに人権を尊重し、理解しあひながら、誰もが自分らしくいきいきと暮らせるように、支え、支えられる社会の実現を目指します。この内容に賛意を表します。部落差別の解消を実現するためには、こうした各地域における地道な取り組みが欠かせません。部落差別解消推進法は差別の存在を認めた画期的な法律であったと思いますが、これを生活の場に活かしていくことが必要であり、その担い手は私たち自身であることを銘記したいものです。

う被差別部落についても、農業を営んでいて周辺の村々と同じ程度の収入があること、衛生状態も良いことなどが記されていました。他府県と同じように奈良県においても、暮らしに困り生活環境の悪化した被差別部落があることも報告されていますが、このAやBのように、農村部においては、経済的に安定し、教育状態も決して悪くない被差別部落がいくつもみられたのです。

いおか・やすとき

1954年生まれ。奈良県立高等学校教員を経て、奈良県立同和問題関係史料センターで主として近代の部落史を研究。2015年3月退職ののち、同志社大学、京都大学などで非常勤講師、世界人権問題研究センター嘱託研究員をつとめる。

人権擁護委員は、身近な相談相手 ひとりで悩まず、相談してみませんか？

人権擁護委員は、市町村長が推薦し、法務大臣から委嘱された民間ボランティアです。

市では、現在8人の人権擁護委員が、人権相談を受けたり、人権の考えを広める活動を行っています。

相談は無料で、秘密は厳守されますので、困ったことがあれば、ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。(12月の人権相談は、13面に掲載)



例えば、こんな時にご相談ください

- ★子どもが学校でいじめられている。先生にも相談したのだけれど…
- ★ご近所とうまくいかない。いやがらせかな？と思うことが…
- ★相手の暴力から逃げ出したいのだけれど…
- ★「誰のおかげで生活できているんだ」と言われて…
- ★私にも大事な仕事を任せてほしいのだけれど、女だからと言われて…
- ★職場での人間関係に悩み、不安やストレスが…
- ★高齢になった父母の介護に疲れている。私も年なので…

◆問い合わせ 人権啓発課 (☎981-3127)

グリーンカーテン写真コンテスト

受賞作品決まる

グリーンカーテン写真コンテストの写真を、広報やわた7月号で募集したところ、34点の応募がありました。

応募作品を環境市民ネットが審査・選考した結果、各賞を次のとおり決定し、10月28日(土)のスマート・エコ祭で表彰しました。

なお、優秀作品は12月9日(土)、10日(日)に京都府総合見本市会館(京都パルスプラザ)で行われる「京都環境フェスティバル2017」で展示します。

やわたみどり大賞の
鳥原弘久さんの作品



受賞者は次のとおりです(敬称略)。

▶やわたみどり大賞＝鳥原弘久

(八幡園内) ▶みどりキラキラ賞＝武田叔子(男山吉井) ▶みどりアイデア賞＝中田憲二(八幡長町) ▶みどりファミリー賞＝新田雅光(八幡園内) ▶みどりたかいで賞＝美馬良一(美濃山御幸) ▶みどりいっぱい賞＝池田夕起子(八幡柿木垣内)、岡田秀子(美濃山一ノ谷)、中塚賢治(橋本東原)、中原安子(八幡柿木垣内)、美川敏晴(男山吉井) ▶団体の部特別賞＝子育て支援センターあいあいポケット(男山指月) 各賞の受賞者には、記念品を贈呈しました。その他応募者全員に、みどりがんばったで賞を授与しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

◆問い合わせ 環境保全課

▶こどもすくすくひろば
パート27

工作や親子体操など遊びをまじえた交流会を行います。

日時 12月19日(火)

午前10時30分～11時30分
場所 文化センター3階第6、7講習室

対象 市内在住の0歳児～小学校就学前の児童がいる世帯

定員 40世帯(先着順。定員になり次第締切)

参加費 無料

申し込み・問い合わせ 12月15日(金)までに電話で福祉総務課へ



●子ども・子育て支援センター すくすくの杜(欽明台東2-1/☎972-1085)

●子育て支援センター あいあいポケット(男山指月3-11 指月児童センター内/☎983-8747)

●第二子育て支援センター そよかぜ(八幡三反長9 南ヶ丘第二保育園内/☎981-5009)

【子育て相談】

子育てについての悩みや困ったことなど、気軽にご相談ください。月曜～金曜(祝日除く)午前9時～正午、午後1時～4時

【発達相談】

子どもの発達についての相談に応じます。(予約制)

▶受付＝月曜～金曜(祝日除く)午前9時～正午、午後1時～4時

▶相談日＝月曜～金曜(全支援センター)

【常時開設】

市内在住の妊婦さん、および就学前のお子さんとその家庭(すくすくの杜は、おおむね3歳未満のお子さんとその保護者のみ)を対象に、親子で遊ぶ場、子育て相談、育児の情報交換の場を無料で提供しています。

▶開設日＝月曜～金曜(全支援センター)および土曜(すくすくの杜のみ、あいあいポケットの第2土曜日のみ)

▶利用時間＝午前9時～正午、午後1時～4時

▶休館日＝祝日および年末年始(12月29日～1月3日)

※山城中部に気象警報が発令されている場合は休館となります。

◎常設プログラム

親子で同じ体験をして、共感し合いましょう。詳細は各センターにお問い合わせください。

＜すくすくの杜＞

▶月曜～土曜(体操・お話) ▶金曜(みんなであそぼう) ▶第1・3金曜(すくすく赤ちゃん※0歳から1歳半) ▶第3金曜(お誕生日会) ▶第2・4金曜(げんきっこの広場※1歳半からおおむね3歳) <あいあいポケット>

▶月曜～金曜(お話・砂遊び) ▶月曜(体操) ▶火曜(みんなであそぼう)

＜そよかぜ＞

▶月曜～金曜(お話) ▶火曜(みんなであそぼう) ▶木曜(体操)

【サロン】 子育てについて、お母

さん同士で気軽におしゃべりしましょう。時間は午前10時～11時15分。<ママカフェ>

▶19日(火) すくすくの杜
対象 妊婦さんとおおむね生後2カ月から6カ月の親子8組
※4日から予約受付。

<ひよこサロン>

▶8日(金) あいあいポケット
対象 妊婦さんとおおむね生後2カ月から6カ月の親子
<あいあいサロン>

▶11日(月) あいあいポケット
対象 妊婦さんとおおむね生後2カ月から1歳半の親子
<そよかぜサロン>

▶14日(木) そよかぜ
対象 妊婦さんとおおむね生後2カ月から1歳半の親子

【あそびの広場】 妊婦さんと1歳半から就学前の親子が対象。時間は午前10時～11時30分。※重複参加可能です。

▶1日(金) 竹園児童センター ▶13日(水) 橋本児童センター

【赤ちゃんの広場】 妊婦さんとおおむね生後2カ月から1歳半くらいの親子が対象。赤ちゃんと一緒に遊びやふれあい遊びをしましょう。時間は午前10時～11時15分。保育園で行う赤ちゃんの広場は各保育園へ事前に申し込みを、それ以外の場所は直接会場までお越しください(重複参加可能です。★は離乳食展示あり)。

▶6日(水) 橋本児童センター ▶11日(月) 南ヶ丘第二保育園 ▶12日(火) 南ヶ丘保育園 ▶13日(水) ★くすのき保育園 ▶15日(金) 竹園児童センター

【お話の出前】 生後6カ月から就学前のお子さんを対象に、絵本の読み聞かせなどをします。子育て相談もできます。時間は午前10時30分～11時30分。

▶7日(木) 八幡市民図書館 ▶18日(月) 市民交流センター ▶21日(木) 男山公民館

【子育て講座】

①「人形劇」 ▶5日(火) 午前10時30分～11時10分、あいあいポケット
対象 妊婦さんと生後2カ月～就学前の親子

②「クリスマス会」 ▶11日(月) 午前10時30分～11時30分、すくすくの杜
対象 妊婦さんと生後2カ月からおおむね3歳の親子

③「抱っこ講座」 ▶12日(火) 午前10時30分～11時30分、あいあいポケット

対象 生後3カ月から1歳の親子15組

④「クリスマス会」 ▶22日(金) 午前10時30分～正午、あいあいポケット
対象 妊婦さんと生後2カ月から就学前の親子

⑤親子クッキング講座「大豆粉を使ったスコーン」 ▶13日(水) 午前10

時～11時15分、すくすくの杜
対象 1歳半からおおむね3歳の親子15組

持ち物 親子ともエプロン、三角巾、手ふきタオル、飲み物

⑥「もぐもぐ・カミカミ離乳食」 ▶4日(月) 午前9時30分～11時30分、人権・交流センター

対象 生後7カ月から1歳半の親子8組
持ち物 大人エプロン、三角巾、手ふきタオル 子ども食事用エプロン、スプーン、飲み物

⑦「もぐもぐ離乳食」 ▶6日(水) 午前9時30分～11時30分、すくすくの杜

対象 生後7カ月から11カ月の親子6組

持ち物 大人エプロン、三角巾、手ふきタオル 子ども食事用エプロン、スプーン、飲み物

⑧「絵本デビュー講座」 ▶④1月9日(火)・23日(火) すくすくの杜 ▶⑩1月12日(金)・26日(金) あいあいポケット ▶⑪1月17日(水) そよかぜ

時間 午後1時30分～、2時～※2時から23日以外。

対象 講座参加日で生後4カ月以上になる0歳の親子各5組(先着順) ※親子で絵本事業や過去の同講座で絵本を受け取られた人は対象外となります。

持ち物 母子手帳または子育て支援医療費受給者証

絵本リスト ①いないいないばあ ②おててがでたよ ③がたんごとんがたんごとん ④いやだいやだ ⑤くだもの ※上記から好きな絵本を1冊選んで、申し込んでください。

申し込み ①・③・⑥はあいあいポケット(①・⑥は11月20日～、③は11月27日～)、⑤・⑦はすくすくの杜(⑤は4日～、⑦は1日～)、②・④は申込不要、⑧は12月1日～15日に受講希望センターへ。

●保育園の開放日

※育児相談もしています。

※時間は午前10時～11時30分(☆は午前10時～11時)。

※申込不要。直接、園にお越しください。できるだけ歩いてお越しください。

南ヶ丘保育園(☎981-3125) …▶18日(月) 園庭開放 ▶21日(木) クリスマス会に参加しよう

南ヶ丘第二保育園(☎982-3330) …▶1日(金) 園庭開放 ▶14日(木) クリスマス飾り作り

みその保育園(☎981-8101) …▶11日(月) 園庭開放 ▶19日(火) クリスマスの飾りを作ろう

みやこ保育園(☎981-2511) …▶20日(水) 園庭開放・親子キッズヨガ(10組予約制) ▶21日(木) クリスマス会に参加しよう

わかたけ保育園(☎983-1313) …▶

15日(金) 園庭開放 ▶21日(木) クリスマス会に参加しよう

八幡保育園(☎981-7491) …▶1日(金) 造形遊び(作品展) ▶8日(金) もちつき

山鳩保育園(☎981-0982) …▶20日(水) クリスマスクッキング「クッキー作り」

男山保育園(☎982-0701) …▶☆6日(水) 園庭開放 ▶☆14日(木) クリスマス会

ふどうの木保育園(☎982-9013) …▶☆毎週木曜日園庭開放(雨天中止)

くすのき保育園(☎983-1200) …▶20日(水) クッキング(クリスマスクッキー)・季節の造形遊び

山鳩第二保育園(☎981-0700) …▶8日(金) 園庭開放 ▶13日(水) もちつきをしよう

●幼稚園の開放日

※時間は午前10時～11時30分(▲は午前10時30分～正午)。※申込不要。直接、園にお越しください。

八幡幼稚園(☎981-0180) …▶4日(月) 園庭開放 ▶13日(水) クリスマス飾りをつくろう

八幡第二幼稚園(☎981-6950) …▶5日(火) 園庭開放 ▶12日(火) クリスマスの飾りを作ろう

八幡第三幼稚園(☎982-8566) …▶7日(木) 園庭開放 ▶14日(木) クリスマス飾りを作ろう!

八幡第四幼稚園(☎982-2447) …▶7日(木) クリスマス飾りを作ろう! ▶12日(火) 園庭開放

橋本幼稚園(☎982-0607) …▶6日(水) ミニクリスマス会 ▶18日(月) 園庭開放

なるみ幼稚園(☎982-3368) …▶▲6日(水) クリスマスを楽しもう

●こども園の開放日

有都こども園(☎981-0873) …▶5日(火) クリスマスの飾りをつくろう

※時間は午前10時～11時30分。※申込不要。直接、園にお越しください。

▶毎週月曜・火曜日の午前・午後にはちびっこ広場、毎週金曜日の午前・午後にはびびよらんど(祝日を除く)(各5組予約制)

▶月曜～金曜日の午前・午後には育児相談(各1組予約制)

※時間はいずれも午前は10時～11時30分、午後は1時30分～4時。

【赤ちゃんの広場】

▶8日(金) 午前10時～11時15分 認定こども園歩学園幼稚園(☎971-5687) …▶6日(水) 園庭開放(予約制) ▶14日(木) 幼稚園のお友達と一緒に遊ぼう

※時間はいずれも午前10時30分～11時30分。

認定こども園早苗幼稚園(☎981-2268) …▶13日(水) クリスマス遊び(予約不要)

※時間は午前11時～正午。

▶第37回 書初め展の作品募集

開催日時 平成30年1月23日(火)
～28日(日)午前9時～午後5時(最
終日は午後4時まで)

場所 松花堂美術館

課 題 右表のとおり

出品受付 1月16日(火)正午～午
後3時に市民交流センターへ持参
※1点につき200円の出品料要(1
人1点限り)

その他 学校へ提出する場合は表装
不要。個人で提出する場合は出品表
(下記参照)を作品下に添付し、作
品を仮巻に貼ってください。

問合せ 文化協会書道部会＝安藤
(☎981-7531、FAX983-9202)

のりしろ	
学校名	
学 年	
氏 名	

(縦5cm×横10cm)

▶ファミリースキー& スノーボードツアー 参加者募集

日 時 平成30年1月27日(土)午
前5時30分出発、午後9時帰着予定
場 所 岐阜県ひるがの高原スキー
場(市役所から大型バスで移動)
対 象 市内在住・在勤者とその家
族

定 員 40人(申込多数の場合、初
参加の家族を優先して抽選)

参加費 1人600円(保険代)※レ
ンタルスキー・スノーボード・ウェ
ア、リフト券代、昼・夕食代等は個
人負担。

その他 地震、風水害、降雪、事件
・事故などで、事業中止の場合あり。
※小・中学生の希望者を対象に市ス
ポーツ推進委員によるジュニアスク
ールを実施(スキー教室のみ)。

申込み・問合せ 12月15日(金)必
着で、ハガキに参加者の住所、氏名
(ふりがな)、年齢、学年、性別、
電話番号(自宅・携帯)、ジュニア
スクール希望の場合はその旨および
経験日数を記入し、〒614-8501社会
教育課「ファミリースキー&スノー
ボードツアー」係へ

▶みそ作り体験者募集

市内産の米と大豆を使ったみそ作
りを行います。

日 程 平成30年1月30日(火)～
2月2日(金)

場 所 J A京都やましろ八幡市支
店加工室

定 員 15人(先着順)

参加費 1,500円

申込み・問合せ 12月15日(金)ま
でにJ A京都やましろ八幡市支店
(☎981-1315)へ※時間など詳細は
申込時にお知らせします。

学年	課題	書体	紙	作品に学年・氏名を自署する
幼児	たけ			
小1	てまり			
2	かごまつ			
3	思いやり			
4	生きる力			
5	春の七草			
6	自然の美			
中1	美しい山河			
2	気力の充実			
3	遠大な理想			
高校生 大学生 一般	○春日鳥還飛 (春日鳥還た飛ぶ) (「億 年」より) (杜南)	書体自由	色紙 小画仙紙 八つ切 (約68cm× 17.5cm)	作品に学年・氏名を自署する
	○林外雲消山色静 窓前春竹声寒 (林外雲消えて山色静かに 窓前春竹の竹声寒し) (春 振)			
	○鳥々に灯をともしけり春 の海 (正岡子規)			
	○何となく今年はよい事あ ることし 元日の朝晴れて 風無し (「恋しき玩具」より) (石 川啄木)			
	○春高樹の花の寝めぐる面 影さして千代の松が枝わけ いでしむかし光今いづこ (「荒城の月」より) (土 井晩翠)	字種変換可	小画仙紙 半切 (約138cm× 35cm)	
		字種変換不可		

▶第21回松花堂新春書初め 席書大会参加者募集

日 時 平成30年1月21日(日)
午前①9時30分～②10時30分～
午後③1時～④2時～

場 所 松花堂美術館別館2階

対 象 市内在住・在勤・在学の幼
児(3歳以上)、小中学生、高校生

定 員 120人(定員を超えた場合
は抽選)※参加費無料。

申込み 1月5日(金)(当日消印
有効)までに、ハガキに住所、氏名
(ふりがな)、電話番号、学校(園)
名、学年・クラス(幼児は年齢)、
参加希望時間(午前・午後等)を記
入し、社会教育課(〒614-8501八幡
園内5)へ

八幡市民マラソン大会開催に伴う迂回運転の協力依頼と コミュニティバスやわたのバス停の変更について



市民体育館周辺で、八幡市民マラ
ソン大会を開催します。周辺の道路
で渋滞が予想されるため、ご迷惑を
おかけしますが、迂回運転のご協力
をお願いします。

また、大会開催中にコミュニティ
バスやわた(以下コミバス)の「市
民体育館」バス停位置を府道八幡木
津線にある京阪バスの「八幡市民体
育館」バス停に変更します。このた

め、▶午前8時40分発▶9時40分発
▶10時40分発▶11時40分発のコミバ
スは、すべて府道八幡木津線にある
京阪バスの「八幡市民体育館」バス
停からご乗車ください。あわせてご
協力をお願いします。

問合せ 市民マラソン大会実行委員
会事務局(☎983-9202)、コミバス
については管理・交通課および、京
阪バス御膳山営業所(☎982-7721)

あなたも一言

今回は、「今年1年を振り返っ
て」をテーマにインタビューして
みました。



野尻

綾谷 圭司 さん(中央上)

綾紗 ちゃん(左)

颯太 くん(右)

颯太 くん(中央)

今年の4月から子ども3人がこ
ども園に通っているんですが、運
動会は3人とも出るの、見てい
る方もすごく楽しかったですし、
成長も見られて良かったです。ま
た、上の2人の子が下の子の面倒
を見てくれて、そういったところ
でも成長を感じています。子ども
もできることが増えてきているの
で、来年は旅行などいろんなと
ころに出掛けたいですね。



美濃山ヒル塚

山本 智 さん

陸上交歓記録会と綴喜小学校駅
伝競走大会に出場したのが一番の
思い出です。走るのほそこまで得
意ではないんですけど、陸上交歓
記録会では友だちからの「頑張れ
！」の大きな声援が力になったり、
練習の成果が出たりして10位に入
ることができて、とてもうれしか
ったです。来年は中学生になるの
で、クラブ活動や学校行事を頑張
りたいです。



橋本東原

正北 陽人 くん

今年は市内で子どもが危ないよ
うな大きな事件や事故がなかった
ことが良かったです。今年10月
には中学校の生徒会選挙で生徒会
長になったんですが、クラスのみな
なや部活の仲間が応援してくれた
のがうれしかったです。来年は3
年生になるので、リーダーとして
の責任感を持って、学校や地域で
いろんなことに取り組んでいき
たいです。

▶メッセージの掲載希望者募集

2月号は特集内容の掲載となり
ますので、募集は休止します。3
月号への掲載を希望される人は1
月1日(月・祝)～1月20日(土)
(電話・窓口受付は土日祝を除く)
に秘書広報課へ。
※詳しくは市ホームページをご覧
ください。

情報ひろば

市役所への問い合わせは
☎983-1111(代)
FAX982-7988へ
市の主催・共催・後援のみ掲載

市政情報

▶普通救命講習Ⅲ

日時 12月16日(土) 午前9時～正午

場所 消防庁舎4階コミュニティ消防・防災センター

対象 16歳以上の市民および市内在勤・在学の人

定員 30人

内容 小児・乳児・新生児に対する心肺蘇生法(胸骨圧迫、人工呼吸)、AED(自動体外式除細動器)の取り扱い

講師 救急救命士および消防職員

参加費 無料

その他 テキストは当日配布します。筆記用具を持参し、実技に適した服装で参加してください。講習終了後、修了証を交付します。

申込み・問合せ 12月15日(金) 午後5時15分までに電話で消防本部警備課救急係(☎981-1849、FAX971-9849)へ

▶生涯学習人材バンクを利用しませんか

あなたにぴったりの講師を紹介します

生涯学習センターでは、何かを学びたいと考える個人・グループのニーズに応えることで、学習活動が展開することを旨として、豊富な知識(技能)や経験を持つ人を指導者として生涯学習人材バンクに登録し、市民の皆さんに紹介しています。あなたの『生涯学習』に、ぜひご利用ください。

問合せ 生涯学習センター(☎983-6002)

▶シルバーライフラインシステム

市では、見守りの必要なひとり暮らしの高齢者等に、シルバーライフラインシステム(緊急通報装置)を貸与しています。

病气やけがなどの緊急時の通報をオペレーションセンターが24時間・365日体制で受け付け、対応します。対象 ①65歳以上のひとり暮らしの人②身体障害者手帳1級か2級を所持しているひとり暮らしの人※状況に応じて救急車の出動を要請します。

問合せ 高齢介護課

▶新鮮野菜等の販売

【ふれあい市】

日時 毎週土曜日の午前8時30分～10時30分

場所 昭乗広場

※12月9日(土)に「もちつき」、30日(土)に「しまい市」を開催します。

※売り切れの節は、ご容赦ください。

問合せ J A京都やましろ八幡市支店(☎981-1315)

▶来年4月に、小・中学校へ入学する子どもの家庭へ「就学通知書」をお届けします

▽新小学1年(平成23年4月2日～24年4月1日生)

12月下旬までに郵送します。同封の入学確認届に必要事項を記入し、就学通知書に記載する小学校に提出してください。

▽新中学1年(平成17年4月2日～18年4月1日生)

①市内の小・中学校(京都市立美豆小を含む)に在学の人

学校を通じて本人に渡します。同封の入学確認届に必要事項を記入し、在学する小学校に提出してください。

②市外の小・中学校に在学の人

12月下旬までに郵送します。入学確認届に必要事項を記入し、就学通知書に記載する中学校に提出してください。

▽国公立や私立の小・中学校に入学予定の人

学校への入学が許可されたら、その学校の入学を証する書類を持って学校教育課で入学変更の手続きをしてください。

また、八幡市内の小・中学校に在学している人は、小学校に入学確認届を提出してください。それ以外の方は、入学変更手続き時に学校教育課へ入学確認届をあわせて提出してください。

※1月になっても通知書が届かない場合は、学校教育課にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

【お問い合わせ先】

【お問い合わせ先】

【指定校の変更許可および通学区域外就学許可制度】

住民登録している住所により校区

市内に転居する児童・生徒の転居届	
就学途中転居	他の校区に引っ越したが、引き続き元の学校で就学したい場合
転居予定地への先行就学	学年途中で他の校区への引っ越しが確実である場合
一時転居	①住宅の新築および改築等で一時的に引っ越すが、1年以内に帰ることが確実である場合 ②風水害、火災、地震等により一時的に避難する場合
住宅購入等にかかる住民票の先行異動	住宅購入等の手続きで、住民票のみ先行異動したが、引っ越しが遅れるため、引き続き元の学校で就学したい場合
特別支援学級入級	本来校以外の特別支援学級に入級する場合
通院・治療等	本来校へ通学が困難な場合は適当でないと認められる場合
帰国子女・外国人	帰国子女または外国人で配慮が必要な場合
児童留守家庭	①保護者が勤務事情で昼間不在のため出勤時に児童を他の校区の親族宅へ送り、保護者と一緒に帰宅する場合 ②自営業で事業所の所在地の学校に就学の場合
兄弟姉妹関係	兄弟姉妹が指定校の変更を許可されている場合
許可期間延長	許可期間終了後も引き続き当該学校で就学したい場合
教育的配慮	本人または家庭の事情その他特別な事情の場合

市外に転居する児童・生徒の転居届	
就学途中転居	市外に引っ越したが、引き続き元の学校で就学したい場合
転居予定地への先行就学	学年途中で他の校区への引っ越しが確実である場合
一時転居	①住宅の新築および改築等で一時的に引っ越すが、1年以内に帰ることが確実である場合 ②風水害、火災、地震等により一時的に避難する場合
住宅購入等にかかる住民票の先行異動	住宅購入等の手続きで、住民票のみ先行異動したが、引っ越しが遅れるため、引き続き元の学校で就学したい場合
児童留守家庭	①保護者が勤務の事情で昼間不在のため出勤時に児童を他の校区の親族宅へ送り、保護者と一緒に帰宅する場合 ②自営業で事業所の所在地の学校に就学の場合
兄弟姉妹関係	兄弟姉妹が通学区域外就学を許可されている場合
教育的配慮	本人または家庭の事情その他特別な事情の場合

を定めているため、指定された学校に通学することが原則となっています。

しかし、特別な事情がある場合は、指定された学校以外に通学できる制

度があります。個々の事情により許可期間や必要書類等が異なりますので、区域外の就学を希望される人は、お問い合わせください。

問合せ 学校教育課

イベント

▶第15回子ども文化祭

日時 12月9日(土)、10日(日)

午前10時～午後4時

場所 文化センター小ホール

展示 午前10時～午後4時	書道、絵画、陶芸、華道など
舞台(10日のみ) 午後1時～4時	舞踊、三曲、三味線、合唱、ダンスなど

問合せ 文化協会(☎・FAX983-9202、火・木・金の午前9時～午後4時)

▶カトレア展

鉢花の女王「カトレア」など、たくさんの珍しい洋蘭を展示します。皆さんのご来場をお待ちしています。

日時 12月24日(日) 午前10時～午後4時※入場無料。

場所 男山泉集会所(ふれあいセンター泉)

問合せ 男山蘭友会=小泉(☎983-1876)



▶手作り石竹飾り体験教室

日時 12月23日(土・祝) 午前9時30分～正午

場所 市民交流センター

定員 先着30人(定員になり次第締切)

参加費 1,500円、ミニサイズ500円(若竹、水引、鉢等)※土、他の植物類は別途負担要。

申込み・問合せ 12月1日(金)～11日(月)に電話でNPO法人八幡たけくらぶ=森脇(☎090-2447-3835)へ

▶スロージョギング教室&ヨガ教室

日時 12月17日(日)、平成30年1月21日(日) 午前10時～11時※荒天中止。

場所 淀川河川公園 青制堤地区

定員 各教室各日20人(先着順)

参加費 1,000円

申込み・問合せ 電話で、淀川河川公園管理センター守口サービスセンター(☎06-6994-0006)へ

募集

▶介護支援サポーター登録者募集

介護保険施設でのボランティア活動(話し相手、レクリエーションのお手伝いなど)を行っていただけるサポーターを募集しています。※サポーター登録者は実績に応じてポイントを獲得し、貯まったポイントを換金できます。登録には、講習会(2回1セット)の受講が必要です。

サポーター養成講習会

日時 ①12月12日(火)・14日(木) ②平成30年2月20日(火)・22日(木)、時間はいずれも午前9時15分～11時50分

場所 八寿園

対象 市内在住で65歳以上の人(介護認定を受けている人は除く)

定員 各月先着20人

申込み・問合せ 社会福祉協議会介護支援サポーター事業所(八寿園内☎981-0098)に電話か直接窓口へ

生活情報センターだより

還付金詐欺が増加!

～ことば巧みにATMへ誘導～



【事例1】市の職員をかたる人物から「高額医療費の払い戻しがあるので、手続きが必要です」と電話がかかってきた。昨年入院をしたので、その分かと思われられるままにATM(現金自動預け払い機)に行き操作をした。その後すぐに通帳を確認すると49万円引き出されていた。

【事例2】「年金の一部が未払いになっています。お金を支払いますのでお近くのコンビニで受け取ってください」と言われコンビニのATMに行くように指示された。

【アドバイス】還付金詐欺が昨年来上回るペースで増加しています。実際に被害にあった人は「ことば巧みで、考える余地がなかった」「還付金という言葉がでなかったら詐欺だと思わなかった」

など、気を付けていたつもりでも、とっさに判断できず、被害にあってしまうようです。最近では銀行のATMではなく、スーパーやコンビニにある店外ATMに誘導されることも増加しています。ATMの操作では、お金は戻ってきません。手口は巧妙かつ悪質になっています。「手続きは今日中」などとせかされても慌てないことが大切です。対策として、電話を常時留守番電話にするなどして、知らない番号からの電話に出ないようにするのも一つの方法です。還付金詐欺は他人事ではありません。不審な電話がかかってきた時にはすぐに生活情報センターにご相談ください。

*

問合せ 生活情報センター (☎983-8400、FAX983-8401)

▶「やわた再発見!

観光フォトコンテスト2017

作品募集

テーマ 「八幡の四季」(八幡の自然景観、文化財、風俗、伝統的祭事、その他観光施設等)

応募写真規格等 ①カラープリント

四つ切(ワイド四つ切も可)②観光パンフレット等に使用できるもの③1年以上に撮影し、未発表のもの(合成写真不可)※1人2点以内。

募集期間 12月1日(金)～平成30年1月31日(水)

応募・問合せ 応募票と作品を観光協会(〒614-8005八幡高坊8-7 ☎981-1141、FAX981-1132)へ持参か郵送。応募票は同協会窓口やホームページから入手できます。詳しくは、観光協会へ※入賞者には副賞を贈呈。

▶おはなし語り手

ボランティア養成講座

日時 平成30年1月28日、2月4日、3月18日の全3回。各日曜日、午後1時～3時※参加費無料。

場所 八幡市民図書館3階集会室 講師 出口 宏子さん(八幡市民図書館・男山市民図書館館長)

対象 市内在住・在勤・在学の人(高校生以上) 定員 20人(定員になり次第締切) 申込み・問合せ 12月1日(金)から、八幡市民図書館(☎982-7322)または男山市民図書館(☎982-4123)へ電話または直接窓口へ

▶寄せ植え講習会

日時 12月18日(月)午前10時～正午

場所 市民交流センター

対象 市内在住の人

定員 30人(先着順)

参加費 2,000円

持ち物 持ち帰り用袋、軍手、エプロン

申込み・問合せ 12月10日(日)までに電話で、水と緑を守る市民の会＝大谷(☎090-1159-4437)へ

▶梨の里介護予防教室(第16回)

「転倒予防について」

転倒しやすい状況を知り、こけないためのポイントを運動と一緒に学びます。

日時 12月16日(土)午後2時～3時※参加費無料。

場所 介護老人保健施設 梨の里 対象 市内在住の65歳以上の人 講師 太田 祥子さん(梨の里理学療法士)

申込み・問合せ 当日午後1時までに地域包括支援センター梨の里(☎982-0125、FAX982-0208)へ

▶同志社大学応援団吹奏楽部第48回定期演奏会

日時 12月10日(日)午後2時～4時※入場無料、申込不要。

場所 文化センター大ホール

内容 I部:Symphonic Stage(民衆を導く自由の女神 ほか)、II部:Pops Stage(パイレーツ・オブ・カリビアン・メドレー ほか)、III部:Stage Marching Show(Adiemus ほか)

問合せ 同志社大学応援団吹奏楽部＝片岡(☎080-3119-2155)

▶綴喜二市二町「障害者週間」

啓発事業記念式典・

舞台発表および記念講演

12月3日(日)～9日(土)の障害者週間にあわせ、綴喜二市二町の社会福祉協議会と身体障害者連合会などが合同で、記念式典・講演を実施します。

日時 12月7日(木)午後1時～4時

場所 文化センター小ホール 講師 佐野 有美さん(「手足のないチアリーダー」著者)

テーマ 「私が『障がいについて』語るなら～差別・偏見のない社会にむけて～」

定員 300人(先着順)

その他 障がい者共同作業所の授産製品販売、展示や活動紹介

問合せ 社会福祉協議会(☎983-4450、FAX983-5798)

生活

▶し尿収集日程のお知らせ

問合せ 城南衛管 ☎631-5171 FAX631-6011

12月6日(水)、12月26日(火)
科手
12月7日(木)、12月27日(水)
橋本、高坊、大谷、長町、樋ノ口、川口高
原
12月8日(金)、12月28日(木)
八幡木津川以北、森垣内、名残、川口(高
原を除く)、双栗、戸津(国道1号線以
西)、下奈良(国道1号線以西)、二階堂
12月11日(月)
土井、山柴、千束、垣内山、吉野垣内、吉
野、柴座、旦所、山路、森、御馬所、菖蒲
池、山本、今田、園内、西島、三本橋、馬
場、三ノ甲、沓田、五反田、平田、長田、石
不動、軸、岸本、東林、高畑、神原、舞台、
吉原、渡ル瀬、式部谷、中ノ山、盛戸、源
氏垣外、平谷、柿木垣内、小松、城ノ内、
河原崎、枚方パイパス沿線
12月12日(火)
清水井、松原、広門、植松、女郎花、三反
長、隅田口、山下、大芝、男山指月、男山
吉井、男山松里、久保田、山田、一ノ坪、
砂田、安居塚、福緑谷、月夜田、南山、美
濃山
12月13日(水)
内里、戸津(国道1号線以東)、下奈良(国
道1号線以東)
12月14日(木)
上奈良、野尻、岩田、里上津屋、浜上
津屋

年末年始前後のし尿臨時収集(有料)の予約は、受付件数に限りがありますので、お早めのご連絡をお願いします。

また、し尿収集に関するお問合せ、受付は、平日の午前8時30分から午後5時15分まで、年末は12月28日(木)午後5時15分まで、年始は1月4日(木)午前8時30分からです。

▶不用品情報

▼ゆずります

家具▼和ダンス(W150×H180)(無料) 楽器▼エレクトーン(ヤマハ49鍵×2段)(無料) 電器▼マッサージチェア(無料) ▼ホットカーペット(193×235)(無料) ▼プリンター(キヤノンMG5130)(無料)

△ゆずってください

楽器△クラシックギター 電器△テレビ(15型以上) 乗り物△大人用自転車 その他△家庭用金庫

※市は情報提供のみ行います。品物の受け渡しなどについては当事者間をお願いします。

問合せ 生活情報センター(☎983-8400、FAX983-8401)

▶大型ごみの持ち込み

1日5点まで(すべて有料)

【祝日】12月はありません。

【平日】月曜日～金曜日、午前8時30分～午後4時30分

※戸別収集は要予約。

場所 市役所別館環境業務課

問合せ 環境業務課(☎983-5340)

▶食用廃油の回収日程表

問合せ 環境業務課

13日(水)
上奈良・下奈良・上区・中区・内里・三区公会堂、石清水ビューハイツ、双栗・五区集会所、川口天満宮前、市役所庁舎東側、八幡人権・交流センター、八幡御馬所、南山小西側、柿ヶ谷集会所、福緑谷114・166番地

15日(金)
長町北・樋ノ口集会所、長町児童公園、長町11番地、橋本公民館、橋本栗ヶ谷26番地、ひつじ・やぎ公園、足立寺史跡公園

※回収日の午前8時までに出示してください。

※食用廃油用回収箱を各箇所に設置していますので、食用油の元の容器またはペットボトルに入れて出示してください。

図書館コーナー

図書館へのお問い合わせは

◆八幡市民図書館(☎982-7322)

◆男山市民図書館(☎982-4123)

▶12月の図書館休館日

八幡市民図書館

1日(金)、8日(金)、15日(金)、22日(金)、29日(金)～平成30年1月5日(金)

男山市民図書館

4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月)、28日(木)～平成30年1月4日(木)

▶「平和に関する本」コーナー展示

8月30日に匿名希望者から寄贈いただいた「平和に関する本」215冊を12月中、男山市民図書館でコーナー展示していますので、ぜひご覧ください。



NEW BOOK 新着図書紹介

【児童図書】くものがたり

「かわいいゴキブリのおんなの子メイベルとゆめのケーキ」

ケイティ・スペック/作

おびかゆうこ/訳

大野 八生/画

かわいいゴキブリのおんなの子メイベルは、今日もおきてを守ってひっそりとくらしています。今回は、はたらきアリのバーニスが登場!

【成人図書】

久米宏です。

久米 宏

ホワイトラビット

伊坂 幸太郎

▶自動車文庫の巡回日程

午後1時に大雨注意報・警報発令時は運休。なお、注意報発令時は、天候により巡回する場合もあります。

30分間停車します	
12月12日(火)	
内里(有都福祉交流センター)	14:00～
上津屋里垣内(四季彩館)	14:40～
八幡長町・北(7組ロータリー)	15:30～
橋本栗ヶ谷(メロディハイム希望ヶ丘前)	16:20～
12月13日(水)	
男山石城(地域包括ケア複合施設YMBT)	13:20～
岩田岩ノ前(石田神社御旅所)	14:10～
橋本あらかし公園(西入口)	15:00～
西山足立(橋本児童センター)	15:40～
橋本西山本(橋本橋東側)	16:20～
12月19日(火)	
南ヶ丘保育園	14:10～
美濃山御幸(みゆき南公園)	14:50～
ファインガーデンスクエア(ウエストエントランス)	15:30～
男山笹谷(D19棟南側)	16:20～
12月20日(水)	
橋本塩釜(島岡歯科医院前)	13:40～
南ヶ丘児童センター	14:20～
八幡山田(しのめ公園)	15:00～
美濃山幸水(幸水集会所)	15:40～
子ども・子育て支援センター(すくすくの杜)	16:20～
12月5日(火)、12月26日(火)	
岩田松原(魚清前)	13:10～
ケアハウスボロボロ21	14:00～
八幡長町・南(児童遊園)	14:50～
八幡樋ノ口(今井氏宅前)	15:30～
12月6日(水)、12月27日(水)	
下奈良今里(有都交流センター)	14:10～
川口(まつむし児童公園)	14:50～
有都小学校	15:30～
美濃山小学校	16:20～

国民年金からのお知らせ

保険料は
きちんと納めましょう

国民年金の給付には、老後の生活保障である老齢基礎年金だけでなく、思わぬ事故等により障がいが残ったときの障害基礎年金、生計を維持している人が亡くなったときの遺族基礎年金があります。保険料を納付期限までに納めなければ、このような年金給付を受けられないことがあります。また、納付期限から2年間経過すると保険料を納付することができなくなるため、将来、受給する基礎年金の年金額が少なくなったり、受け

られなくなったりする場合があります。

免除制度について

保険料を納めることが経済的に困難な場合、申請によって保険料の納付を免除される制度があります。この制度を利用すると、保険料を納めなくても、免除された期間は、老齢基礎年金や障害基礎年金・遺族基礎年金などの受給資格期間に算入されます。

免除申請する年度または前年度に退職(失業)した人は、失業などによる特例免除制度を利用する

ことができます。通常の免除申請は、申請者本人・配偶者・世帯主の所得が基準の範囲内である必要がありますが、特例免除は、退職した人の所得を除外して審査します。この制度は、退職(失業)した前月から翌々年6月までの期間に限り利用できます。

手続きには、「国民年金保険料免除申請書」を提出し、年金手帳など基礎年金番号がわかるもの・認印・失業していることを確認できる公的機関の証明書の写し(雇用保険受給資格者証・離職票等)が必要です(申請書は市役所または年金事務所にあります)。

免除された保険料は
追納できます

免除制度を利用した場合、将来受け取る年金額は少なくなります。免除された期間は10年以内であれば、後から保険料を納付することができる「追納制度」があります。ただし、免除の承認を受けた期間の翌年度から起算して3年度目以降に追納する場合は、当時の保険料額に経過した期間に応じて加算額が上乗せされますので、早めの追納をお勧めします。問合せ 市民課年金係・京都南年金事務所国民年金課(☎643-2547)

困ったときは
ご相談ください

市役所代表番号
☎983-1111、FAX982-7988から
各課にお問い合わせください。

◆弁護士相談

市民協働推進課

【電話予約制、先着8人】

相続・離婚・金銭問題・借地・借家・近隣トラブル・交通事故等の法律相談に弁護士が応じます。時間はいつでも午後1時15分～4時です。1人20分。

相談日	場 所	予 約 開始日
12月5日 (火)	文化センター	11月28日 (火)～
12月12日 (火)	2階第1会議室	12月5日 (火)～
12月19日 (火)	生活情報 センター	12月12日 (火)～
1月16日 (火)	文化センター 2階第1会議室	1月9日 (火)～

※予約は、午前9時から電話で生活情報センター(☎983-8400)へ。利用される人は前回の利用から少なくとも2カ月の間隔を空けてください。

◆司法書士相談

市民協働推進課

【電話予約制、先着5人】

土地建物、登記、契約、相続、消費者金融問題等の法律相談に応じます。時間は午後1時30分～4時です(相談時間は1人30分)。▶12月28日(木)生活情報センター※予約は21日(木)午前9時から電話で生活情報センター(☎983-8400)へ。利用される人は前回の利用から、少なくとも2カ月の間隔を空けてください。

◆行政相談

市民協働推進課

国や府、市などの行政に関する苦情や意見・要望を受け付けます。時間は午後1時30分～4時です。

▶12月15日(金)文化センター2階第1会議室

◆家庭児童相談室

子育て支援課

子どものことで心配なことがあれば一緒に考え、助言をします。

月曜～金曜日(祝日除く)午前8時30分～午後5時、子育て支援課

◆人権相談

人権啓発課

人権に関わる相談やいろいろな悩み、人権擁護委員が応じます。ひとりで悩まず、ご相談ください。時間は午後1時～4時です。▶12月4日(月)▶11日(月)▶25日(月)八幡人権・交流センター▶19日(火)生涯学習センター※電話相談も受け付けます。(☎981-3127)

◆女性相談

人権啓発課

恋人や親しいパートナーからの暴力、ストーカー、セクハラなどの女性問題について相談に応じます。場所は八幡人権・交流センターです。

【女性専門相談】(要予約)

▶12月14日(木)▶28日(木)午後1時30分～4時30分、詳しくは同センター(☎983-1784)へ。

【常設相談】月曜～金曜日(祝日、年末年始除く)午前10時～午後5時

◆くらしと仕事の相談

生活支援課

専門の相談員が経済的に困りの人の生活や仕事などに関する相談に応じ、解決に向けて支援します。ご家族からの相談にも応じます。まずは、お気軽に来所またはお電話ください。月曜～金曜日(祝日除く)午前9時～午後5時、生活支援課

◆障がい者(児)相談

障がい福祉課

障がいのある人やその家族からの相談に応じます。時間は午後1時～3時。▶12月5日(火)橋本公民館。対象は聴覚障がい者・肢体障がい者。

◆児童虐待の通告について

子育て支援課

月曜～金曜日 午前8時30分～午後5時(緊急時は土日祝日、夜間の対応をします)

※府宇治児童相談所京田辺支所(☎0774-68-5520)でも対応します。

◆母子父子家庭相談

子育て支援課

母子・父子家庭の皆さんの相談を受け付け、悩みごとを解決する情報を提供します。月曜～金曜日(祝日除く)午前9時～正午・午後1時～4時、子育て支援課

◆介護相談

高齢介護課

高齢者の介護やひとり暮らし高齢者の生活不安に関する相談と情報を提供します。

地域包括支援センター(月曜～土曜日(祝日除く)午前9時～午後5時)やまばと(☎982-8000)、梨の里(☎982-0125)、美杉会(☎971-3576)、有智の郷(☎972-1000)

※次の在宅介護支援センター(日時は地域包括支援センターと同じ)や高齢介護課(月曜～金曜日(祝日除く)午前8時30分～午後5時15分)でも相談できます。京都八勝館(☎982-3883)、京都ひまわり園(☎983-8111)

◆年金相談

市民課

【電話予約制】

待ち時間を短縮するため予約制になっています。年金相談を希望される人は下記に予約してください。

▶12月22日(金)午前10時～午後4時、文化センター3階第1講習室
予約先 京都南年金事務所お客様相談室(☎643-2620)

◆ふれあい福祉相談

ふれあい福祉センター

福祉に関する相談に応じます。まずは、お電話ください。ふれあい福祉センター(☎983-2000)

【常設相談】月曜～金曜日 午前9時～午後4時 社会福祉協議会(時間外の夜間・休日はセンターが委託する機関への転送電話で受け付けます)

【出張相談】火曜～木曜日(祝日除く)午後1時30分～3時30分、八寿園

◆京都ジョブパーク個別就職相談会

◆サポステ京都南若者個別就労相談

商工観光課

専門相談員が求職者等の就職を支援します。時間は午前10時～午後2時。京都ジョブパーク(☎682-8915)、サポステ京都南(☎0774-54-5380)▶12月21日(木)市役所1階相談室(北玄関西側)

◆消費生活相談

生活情報センター

消費生活全般に関わる相談に、公的資格を持つ専門相談員が応じます。月曜～金曜日(祝日除く)午前9時～正午・午後1時～4時30分、生活情報センター(☎983-8400)

短 信

▶やまばと&YMBT
体力測定会

日 時 平成30年1月13日(土)午前10時～11時45分
場 所 地域包括ケア複合施設YMBT

対 象 市内在住の65歳以上の人
内 容 体力測定会(足指間筋力、血管年齢、血圧、握力、下肢筋力、歩行能力、複合動作能力)、健康相談、介護相談

※体力測定会は10時～、11時～。

参加費 無料

申込み・問合せ 12月25日(月)までに申込書を地域包括支援センターやまばと(☎982-8000)または地域包括ケア複合施設YMBT(☎982-8002)へ

▶クリスマス会

障がいのある人を対象にしたクリスマス会を開催します。

日 時 12月2日(土)午後1時30分～3時(受付は午後1時～)

場 所 文化センター小ホール
内 容 奈良女子大学のサークル「わかたけ」による歌や劇、ダンスにプレゼントなど。

問合せ 手をつなぐ親の会会長＝大澤(☎090-1352-6189)

▶クリスマスリースづくり

背割堤のクズを使って、リース編みから挑戦してみませんか? ハワイアンリボンで飾りつけもして、クリスマスリースを作ってみましょう。

日 時 12月17日(日)午後1時30分～3時30分(受付は午後1時～)
場 所 さくらであい館
定 員 20人(先着順、小学生以上)
※小学生は要保護者同伴。
参加費 500円(材料費込)
申込み・問合せ 12月1日(金)～14日(木)にさくらであい館(☎633-5120)へ

<寄贈>

10月30日、株式会社巖建設さまから、市に電動自転車8台を寄贈いただきました。ありがとうございました。

▶高齢者(65歳以上)のインフルエンザ予防接種

接種期間 平成30年1月31日(水)まで

申込期限 平成30年1月15日(月)

対象 ①65歳以上、②60歳～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能障がいがあり、身体障害者手帳の内部障がい1級と認定されている人※①・②いずれも年齢は接種日時点、

市内に住民登録がある人。

費用 1,500円(市民税非課税世帯・生活保護世帯の人は、接種前に健康推進課で免除申請すると無料になります)※【表①】参考。

事前申込方法 申請書に記入し健康推進課へ提出してください(申請書は健康推進課窓口や市ホームページから入手できます)。

予防接種の申込方法

【表①】

① 市内指定医療機関【表②】で接種希望 自己負担1,500円(市民税課税世帯)	→ 直接医療機関へ(市への申込不要)※ 保険証または各種受給者証を持参
② 市内指定医療機関で接種希望 無料(市民税非課税世帯・生活保護世帯)	→ 健康推進課へ 事前申し込み
③ 他市の医療機関等で接種希望	→ 健康推進課へ 事前申し込み

※世帯とは、同じ住民票にのっている家族。

※②・③の接種後の申し込みはできません。

▶高齢者肺炎球菌ワクチン任意接種費用の一部助成

高齢者肺炎球菌ワクチンを任意で接種される費用の一部を助成します。

対象 65歳以上(平成30年3月31日時点)の人(健康保険を適用して接種する人は除く)

助成額 4,000円(助成は1人1回)

【予防接種の受け方】

全額を医療機関に支払い、後日、助成の申請をしてください(申請書は健康推進課窓口や市ホームページから入手できます)。医療機関発行の領収書(接種者の氏名、接種年月日、接種費用、予防接種名、領収印

のあるもの)、接種済証、印かん、預金通帳など振込先の分かるものを持参し、健康推進課へ。

高齢者肺炎球菌定期接種

65歳以上の定期予防接種対象者には個人通知を4月に郵送しています。60歳以上65歳未満(接種日当日)で、身体障がい1級と認定されている心臓・腎臓・呼吸器機能障がいのある人、およびヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある人も対象となります。詳しくは、健康推進課へお問い合わせください。

▶離乳食教室

日時 12月14日(木)午後1時30分～4時

場所 文化センター3階第4、6講習室

定員 おおむね先着15組

持ち物 エプロン、手ふき、筆記用具、おむつ、ミルク、母子健康手帳
申込み 12月11日(月)までに電話で健康推進課へ(当日欠席のときは必ず連絡してください)。

▶減塩みそ手づくり教室

家族の健康を守るため、減塩で無添加のみそを一緒につくってみませんか。※今年度は文化センターでのみの実施です。

日時 ①平成30年2月6日(火)、②3月13日(火)※両日とも、午前10時～午後1時。

場所 文化センター3階第4講習室

参加費 1口3,000円(麴2kg、大豆1kg、塩400g)※1人2口まで。

定員 各20口(先着順)

持ち物 エプロン、手ふき、みそを入れる容器など
申込み 開催日の2週間前までに健康推進課へ

▶血糖値が高めの人の教室

日時 平成30年1月30日(火)午後1時30分～3時45分(受付は午後1時15分～)

場所 母子健康センター

対象 ①糖尿病について知りたい、予防したい人およびその家族、②健康診断等の結果でHbA1cが5.6%以上の人およびその家族

定員 先着25人(定員になり次第締切)

内容 ①糖尿病予防について②かしこい食べ方講座

持ち物 筆記用具、健康手帳(お持ちでない人は当日発行します)

申込み 平成30年1月15日(月)までに健康推進課へ

献血

日時 12月26日(火)午前9時30分～11時45分、午後1時～3時30分

場所 文化センター

輸血の安全を高めるため、400mlの献血にご協力ください。

▶元気アップ!体操教室

音楽体操、筋トレ、脳トレ、ストレッチ、体の動きをよくする体操など、動いて笑って、体と頭と心を元気にする運動教室です。会場毎に週1回開催。申し込み不要。

来年1月から新たに1会場で体操教室を実施する予定です。詳しくは広報やわた1月号をご覧ください。
参加費 1回500円(初回は参加費無料。お得なパスポートもあります)
申込み・問合せ NPO法人元気アップAGEプロジェクト(☎080-4242-4734)

	場 所	開始日	時 間
①	文化センター	12月4日(月)、11日(月)、18日(月)	午後2時30分～4時
②	地域包括ケア複合施設YMBT	12月5日(火)、12日(火)、19日(火)	午後2時30分～4時
③	川口コミュニティセンター	12月5日(火)、12日(火)	午後2時～3時30分

八幡市指定医療機関

【表②】

医療機関名	住 所	電話番号	高齢者インフルエンザ(予約)	高齢者肺炎球菌ワクチン(予約)
あさか内科医院	男山泉	468-3712	要	要
市岡整形外科クリニック	男山泉	874-7617		要
いばら木整形外科医院	八幡三本橋	983-5656	不要	不要
入江医院	男山長沢	983-1718	不要	要
大塚産婦人科医院	男山長沢	982-1866	要	要
大森医院	橋本栗ヶ谷	971-0033	不要	不要
小川医院	男山泉	963-5790	要	要
長村内科医院	内里内	981-1023	要	要
男山病院	男山泉	983-0001	要	要
京都八幡病院	川口別所	971-2001	要	要
工藤内科クリニック	橋本東原	982-0151	不要	要
小糸医院	男山金振	983-5110	不要※	不要
しげまつ耳鼻咽喉科医院	男山長沢	981-8733	要	
下野医院	八幡平谷	981-0030	不要※	不要
たまがきあやこキッズクリニック	欽明台中央	205-1646	要	
となみクリニック	八幡樋ノ口	633-5565	不要	要
なかじま整形外科・リウマチクリニック	欽明台中央	971-0012	要	要
中村診療所	八幡山柴	981-0510	要	要
いのけ耳鼻咽喉科医院	八幡三本橋	981-8878	要	要
みきはし医院	男山竹園	981-0282	要	不要
みのやま病院	欽明台北	983-1201	要	要
みよし内科・消化器科	八幡柿ヶ谷	981-6860	要	要
もりおか耳鼻咽喉科医院	男山金振	972-5733	要	要
やすだこどもクリニック	欽明台西	971-1102	要	要
山下医院	橋本向山	982-2310	不要	不要
八幡中央病院	八幡五反田	983-0119	不要	不要
渡部医院	男山八望	982-2525	要	要

※高齢者インフルエンザの予約受付時間は各医療機関の診療時間内。小糸医院は木曜日の午後のみ予約要。下野医院は午前は11時まで、午後は7時まで。

がん検診を受けましょう! ※費用は無料

1子宮がん検診 要申込

実施期間 平成30年2月28日(水)まで

申込期限 平成30年1月31日(水)

対象 20歳以上(平成30年3月31日時点)の女性※平成28年度に市の検診を受けた人(クーポン券受診者含む)は除く。

場 所 京都府内の指定医療機関(市内は大塚産婦人科医院、おさむら産婦人科)

内 容 問診、婦人科内診、子宮頸部細胞診

2乳がん検診(二次申込) 要申込

実施期間 12月1日(金)～平成30年2月28日(水)

申込期限 平成30年1月31日(水)

対象 40歳以上(平成30年3月31日時点)の女性※平成28年度に市の検診を受けた人(クーポン券受診者含む)は除く。また、乳房形成術を受けたことのある人、妊娠中の人、ペースメーカーを装着している人、胸部の皮下に医療用具を埋め込んでいる人も除く。

場 所 指定医療機関(男山病院、京都八幡病院、田辺中央病院)

内 容 問診、視触診、マンモグラフィ(40歳代:2方向、50歳以上:1方向)

3乳がん検診管外受診制度 要申込

京都府内の指定医療機関でも受診できるようになりました。

実施期間、対象、内容については2乳がん検診(二次申込)と同じ。

申込期限 12月28日(木)

場 所 京都府内指定医療機関※指定医療機関については、市ホームページで確認、または市役所へお問い合わせください。

各がん検診申込方法 1～3共通

健康推進課で申し込みいただくか、希望検診名、住所、氏名、生年月日、満年齢、電話番号、受診する医療機関名(記載がない場合、子宮がん検診は市内用、乳がん検診は男山病院・京都八幡病院・田辺中央病院用の案内を送付します)を記入し、ハガキまたは封書(申込期間内の消印有効)でお申し込みください。

1・2無料クーポン券対象の人へ

がん検診促進のために平成29年6月末に無料クーポン券を送付しています。使用期限は平成30年2月28日(水)までです。この機会に是非検診を受診してください。

※実施期間終盤は医療機関の混雑が予想されますので、早めの受診をお願いします。

保健医療

市役所への問い合わせは
☎983-1111 (代)
FAX 982-7988へ

◆保健コーナーに関する問い合わせは、健康推進課へ（個別に問い合わせがあるものを除く）。
◎乳幼児健診や予防接種を受ける前に、あらかじめ質問票や予診票を記入してから会場までお越しください。
◎予防接種を受ける前に、冊子「予防接種と子どもの健康」をよくお読みください。
◎母子健康手帳を忘れずに持参ください。

▶マタニティスクール

これからお父さん、お母さんになる人が対象。申し込みは電話で健康推進課へ（いずれも先着20組）

パート1「デンタルケア&絵本」

▶12月7日（木）午後1時30分～4時、母子健康センター2階

パート2「体調管理のコツと簡単レシピ（試食）&先輩ママとの交流会」

▶12月14日（木）午後1時30分～4時、文化センター3階第6講習室

パート3「出産の準備と育児」

▶12月22日（金）午後1時30分～4時、母子健康センター2階

※次回は平成30年2月です。

▶12月の各種健康相談

▼窓口健康相談（要予約）

19日（火）母子健康センター
40歳以上が対象。保健師が健康に関する相談に応じます。

▼高齢者健康相談

14日（木）南ヶ丘老人の家
15日（金）八寿園
25日（月）都老人の家・有都福祉交流センター（要予約）

65歳以上が対象。血圧測定と検尿の後、保健師が健康相談に応じます。

※時間は午前9時30分～11時。都老人の家・有都福祉交流センターは午後1時30分～2時30分。
※窓口健康相談、高齢者健康相談の都老人の家・有都福祉交流センター実施分は事前に健康推進課へ予約を。

休日応急診療所

☎983-3001

診療日 日曜日・祝日・年末年始
場所 八幡園内73-3（市役所北側）
診療科目 内科・小児科・歯科
受付時間 午前11時30分～午後5時30分
診療時間 午後5時～翌朝8時

小児救急医療

次の医療機関では、休日・夜間に小児専門医が当直し、小児救急患者を診察します。

- 男山病院（☎983-0001）
毎週金曜日（祝日は除く）
午後6時～翌朝8時
- 宇治徳洲会病院（☎0774-20-1111）
診療時間は直接病院へお問い合わせください。
- 田辺中央病院（☎0774-63-1111）
24時間365日

▶年末年始の業務案内について

年末年始の小児救急医療・休日応急診療所は4面の＜年末年始の業務案内＞に掲載しています。

小児救急医療電話相談

☎8000 または ☎661-5596

小児科担当看護師や小児科医師が、休日・夜間の電話相談に応じます。
相談時間 午後7時～翌朝8時
※土曜日は午後3時～翌朝8時

12月の乳幼児健康診査・育児健康相談のご案内

事業名	会場	日程	受付時間	対象	1月の日程
4カ月児健康診査	母子健康センター	5日（火）	午後1時～2時	平成29年7月11日～7月31日生	19日（金）
		25日（月）		平成29年8月1日～8月20日生	
10カ月児育児健康相談 ※①	美濃山コミュニティセンター	4日（月）	午前9時30分～10時30分	平成29年1月生 ※上記以外の乳幼児も希望があれば、当日母子健康手帳を持って直接会場へお越しください。計測・相談に応じます。（予約不要）	15日（月）
	橋本公民館	5日（火）			9日（火）
	子育て支援センター（男山指月）	6日（水）			10日（水）
	男山公民館	7日（木）			11日（木）
	八幡人権・交流センター	8日（金）			12日（金）
	母子健康センター	11日（月）			16日（火）
1歳8カ月児健康診査	母子健康センター	13日（水）	午後1時～2時	平成28年3月25日～4月11日生	10日（水）
		19日（火）			29日（月）
3歳児健康診査	母子健康センター	19日（火）	午後1時～2時	平成26年6月生	23日（火）
		20日（水）			24日（水）

※各健診の対象者には通知しています。

※①男山公民館・子育て支援センターには駐車場がありません。

【持ち物】母子健康手帳、質問用紙

【健診内容】身体計測、内科診察（健診のみ）、育児相談、発達確認をします。

◎1歳8カ月児健康診査、3歳児健康診査は栄養相談、歯科健診（ブラッシング指導）があります。歯ブラシをお持ちください。

◎3歳児健康診査は視力検査と尿検査があります。尿検査は、健診当日の朝の尿を容器にとってお持ちください。

けんこう大使
やわたん



定期予防接種のお知らせ

【集団予防接種】

BCG予防接種

生後1歳に至るまで（標準的には生後は5カ月～8カ月に達するまで）に1回接種を受けてください。事前の予約は不要です。

日時・場所 12月8日（金）午後1時20分～2時20分・母子健康センター

持ち物 母子健康手帳、予診票

今回の接種日は、平成30年1月11日（木）です。

【個別予防接種】

対象者には個別通知を行っています。送付された予診票と母子健康手帳、健康保険証など住所が確認できるものを必ず持参して、予診票裏面の指定医療機関にて対象年齢内に接種を受けてください。

ヒブ・小児用肺炎球菌、B型肝炎、四種混合（ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ）、麻しん風しん混合（MR）、水痘、二種混合（ジフテリア・破傷風）、日本脳炎（※①）、子宮頸がん予防ワクチン（※②）

※①特例対象者（平成9年4月2日～平成19年4月1日生）に当てはまる人で日本脳炎の接種が完了していない人は、20歳未満の間に接種可能。

※②現在、積極的勧奨（個別通知）を行っていません。接種にあたってはその有効性と副作用が起こるリスクを十分に理解した上で受けるようにしてください。

【注意事項】

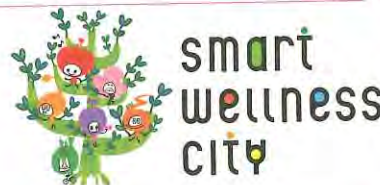
◆接種の際は、母子健康手帳・予診票が必ず必要です。（個別接種の場合は、健康保険証などの住所が確認できるものも必要）

◆母子健康手帳・予診票を忘れた場合、接種を受けることができませんのでご注意ください。

◆通知が届かない人や転入された人、予診票を紛失された人は健康推進課まで申し込みください。（電話申込可）

◆市外での接種を希望する人は、2週間前までに健康推進課へご連絡ください。

暮らし生き生き 健康に幸せに 掲示板



【インフルエンザの特徴は？】

インフルエンザは高熱や全身倦怠感を主な症状とし、一般的に発病後1週間程度で治癒することから「風邪みたいなもの」と考える人も多いのではないのでしょうか。しかし、インフルエンザは風邪ではありません。その最大の違いは、インフルエンザはウイルスを原因とするため、感染力が極めて強く、封じ込めることが難しい病気であることです。ほかにも流行期が12月～3月と季節性があり、高齢で慢性呼吸器疾患・心疾患・腎疾患・糖尿病などの人は、肺炎など重篤な症状を合併しやすいなどの特徴が明らかになっています。

【インフルエンザで亡くなることもある？】

インフルエンザは、かつて世界中で2,000万人とも4,000万人ともいわれる死者を出した怖い病気のひとつ（当時はウイルスが特定できず、「スペインかぜ」と呼ばれていました）

でした。インフルエンザによる死亡を防ぐため、開発されたのがインフルエンザワクチンです。このワクチンの接種によりアメリカでは施設入所中の高齢者の死亡率を80%押し下げる効果が報告され、インフルエンザのワクチン接種が世界へと広がっていきました。

【インフルエンザの予防で大切なことは？】

しかし、ワクチン接種による感染予防の効果は、40～80%とバラつきがあります。その最大の原因は、毎年姿を変えるインフルエンザウイルスにあります。ワクチン接種の効果は、その年に流行するウイルスとワクチンの種類が一致して初めて得られます。ワクチン接種は必要ですが、インフルエンザを確実に防いでくれるわけではありません。だからこそ、「ワクチン接種＋自分でできる予防策」の合わせ技が大切なのです。

【健康であるために、あなた自身ができることは？】

インフルエンザは体内にウイルスが侵入しなければ感染しません。順天堂大学の関谷榮博士は「手洗い・うがい・マスクの装着、またインフルエンザの流行期には人混みへの外出を控えること」など、当たり前のことに取り組む大切さを訴えています。市では、11月から65歳以上の人を対象にインフルエンザの予防接種を行っております。詳細は広報やわたの「高齢者（65歳以上）のインフルエンザ予防接種」をご覧ください。市の制度を利用してワクチンを接種し、さらに「毎日の手洗い・うがい・流行期は人混みを避ける・マスクの着用」など、自分でできる「インフルエンザ予防策」を実践して、健康な毎日を過ごしましょう。

※

問合せ 健康推進課

夢を追う生き方に学ぶ

講演会 二宮忠八物語

～世界に誇る
やわたの偉人～



二宮忠八のエピソード
などを話す友田享宮司

飛行神社建立 宮司が語る

生涯たどるミュージカル

市制施行40周年記念日の11月1日に、講演会「二宮忠八物語」が世界に誇るやわたの偉人」が文化センター小ホールで行われ、約1



ミュージカルで歌って踊る劇団員

50人が来場しました。二宮忠八は、愛媛県八幡浜市で生まれ、本市で有人飛行に取り組み、飛行神社を建立した本市ゆかりの偉人です。1部では、忠八の生涯を描いたミュージカル、2部では、飛行神社の友田享宮司による講演を行いました。

ミュージカルは、主に愛媛県内の小中学生を対象に活動している「坊っちゃん劇場」が公演。小さい頃に両親を亡くしてから、晩年に飛行神社を建てるまでの忠八の一生を、3人の劇団員が演じ、夢をもち、あきらめないことの大切さを伝えました。

講演では友田宮司が、忠八が学校建設のために多額の寄附をしたことや、100年以上経った今でも、年間7～8万人が訪れる飛行神社を建てたことを挙げ、飛行機を飛ばすという夢は叶わなかったが、自分の思いを後世に残そうとした忠八の生き方をたたえました。

1日1円 善意の輪

八幡市老人クラブ連合会

11月20日、福祉会館で「愛の貯金箱」の開封作業が行われ、市老人クラブ連合会の会員約40人が、硬貨などを仕分けしました。

同会員が「1日1円」を合言葉に貯める「愛の貯金箱」は、昭和56年から始まり、今年で37回目。今年の2月に、各会員宅に貯金箱約5千個が配布され、会員たちは買い物のお釣りなどを、1年かけてコツコツと貯めてきました。

愛の貯金箱

94万4千630円 市に寄附

会場では、4つのテーブルに分かれて作業を開始。貯金箱から硬貨やお札が次々と取り出され、テーブル上にはたくさんの善意の山が出来ていきました。会員たちは、1円玉と、それ以外の硬貨を素早く仕分けて袋詰めを行い、市内7カ所の郵便局で集計しました。

今回集まったのは、94万4千630円。全額が市に寄附され、地域福祉に役立てられます。



手際よく硬貨を仕分ける女性会員たち

まちの話題

このページでは、市民の皆さんの活躍やまちの話題などを紹介しています。身近な話題や、広報紙についての意見を、秘書広報課までお寄せください。

行進や敬礼規律訓練を披露

9年ぶり消防団市長査閲

規律訓練で行進をする消防団員



11月5日、市民スポーツ公園で、「平成29年度八幡市消防団市長査閲」が行われ、各地区の消防団員が日頃の訓練の成果を市長の前で披露しました。

同査閲は、市制施行40周年を記念して、9年ぶりに実施。消防団の団結力と士気を高め、活動の一層の充実につけるために行われました。

敬礼、方向転換、礼式などを行う規律訓練では、分団長の号令のもとに、団員は統一のとれた動きを見せ

ました。

また、放水するまでの正確さと速さを競う小型ポンプ操法と、美濃山地区の山林からの火災を想定した訓練を実施し、団員は小型動力ポンプ付軽自動車から素早くポンプやホースを設置、放水する姿を披露。同査閲と同時に実施された「京都府知事優良消防団表彰調査」では、調査官から「極めて優秀」との評価を受けました。平成30年2月には京都府知事表彰旗が授与されます。

安全・安心なまち みんなの願い

橋本小拠点にパレード

11月23日、「安全・安心のまちづくり」パレードが橋本小学校を拠点に開催されました。住民の防犯意識の向上と犯罪のないまちづくり推進のために、約800人の市民が地域を行進し、啓発活動を行いました。

同パレードは、八幡市自治連合会の主催。市内を6地域に分け、平成16年から毎年行われています。



横断幕を掲げて行進する参加者たち

出発前に行われた記念式典では、同連合会会長の上原嘉昭さんが「『住んでみたい』『住み続けたい』そして『住んで良かった』と思えるような八幡を目指してまいります」とあいさつ。また、「安全・安心のまちづくり」に貢献した11人と1団体に感謝状が贈呈されました。

パレードでは、パトカーや府警察の音楽隊や平安騎馬隊の先導に続いて、参加者たちが約2キロを行進。「振り込め詐欺に注意」などのプラカードを掲げ、「安全・安心のまちづくり」を地域住民に訴えていました。